

2020 三浦半島統一メーデーに寄せて

“2020 三浦半島統一メーデー”のご開催にあたり、三浦半島地域連合議員団会議を代表し連帯のご挨拶をさせていただきます。

日頃より、三浦半島地域の働く仲間の皆様には、各自治体議会における議員団会議所属の各級議員に対する暖かいご支援に改めて感謝と御礼を申し上げます。

メーデースローガン

『平和・人権を守り、持続可能な社会をめざし、
働く仲間の笑顔あふれる未来をつくろう！』

本来ならば、皆様と一緒に“2020 三浦半島統一メーデー”の場でこのスローガンのもと、働くことの楽しさや働きがいの大切さが実感できる職場の実現、働く仲間と支えあう家庭や地域社会の実現に向け、政策・制度の更なる改善に力を合わせて進んでいくことを確認する機会となることを楽しみにしておりました。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大は、世界保健機関（WHO）が「パンデミック（世界的な大流行）とみなせる」と表明し、世界各国で感染が指数関数的に広がる中、国内でも「感染爆発」、「医療崩壊」、「緊急事態宣言」の瀬戸際にあることから、“2020 三浦半島統一メーデー”が集会形式で行われないことは大変残念ですが、仲間の皆様の安全と健康を守ることを最優先に、このピンチに打ち勝ち、乗り越えていきたいと思えます。

そして、今年には2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催が予定されておりました。世界で最大にして最高峰のスポーツイベントに来日される皆さんを、国民のひとりとして最高の“おもてなし”でお迎えしたいと思われていたことと思います。各自治体も関連する競技の開催に向け準備を整えつつありました。1年の延期が決まりましたが、来年無事に開催できますよう今私たちができること、『感染しない、人にうつさない』ことをしっかり心掛けていこうではありませんか。

一方、経済状況の悪化に伴い、多くの仲間がその就労環境を奪われる事態になっています。メーデー宣言（案）にある「働くことを軸とする安心社会～まもる・つなぐ・創り出す～」を創造していくことが、今まさに我々に問われているのではないのでしょうか。『働く仲間の笑顔あふれる未来』を実現するために、議員団会議は皆様の連帯の輪に加わり最大限の努力を重ねて参りますこととお誓いいたします。

最後になりましたが、皆様のご活躍、ご健康と来年の再会をお祈りし、開催に寄せての挨拶といたします。

2020年4月20日

三浦半島地域連合議員団会議会長

山田 直人

